



考えよう社会の在り方 第1回人権ゼミナール開催

6月24日、中央公民館で開催された第1回人権ゼミナールに市民約100人が参加しました。みんなで人権を考える会「ころん」代表の西山博氏による「こんなときどうする?これって差別?」と題した講演では、高齢者や障がい者が暮らしやすいまちづくりについて○×クイズを交えて学びました。西山氏は「自分が知っている思い込みが差別を生むことがある」とし、社会全体の在り方を今一度考えてほしいと問いかけ、参加者は熱心に耳を傾けました。



熱戦の連続! 市民バレーボール大会開催

7月7日、ツインドームをはじめとする市内各体育施設で市民同士の交流を深め、生活を豊かにする目的で第13回東温市民バレーボール大会が行われました。9人制の1部と6人制の2部(レクリエーション)の2部構成となっており、各地で熱戦が繰り広げられました。参加者から試合直後にはやくも「来年はこうしようね」との声が聞かれる分館も。熱戦を勝ち抜き、優勝された分館のみなさん、おめでとうございました。

七夕の前に川をきれいに 重信川クリーン大作戦

7月6日、重信川の自然を広くむかえ主催の重信川クリーン大作戦が行われました。子どもたちが安心して遊べる重信川にしようと、拜志大橋左岸に市内外から約90人が集まりました。合計でごみ袋70袋分にも及ぶごみが回収され、参加者は、「自分たちが住むまちの川は自分たちがきれいにせないかんけんね」と爽やかな汗を流していました。次回の重信川クリーン大作戦は、秋に開催予定ですので、ぜひご参加ください。



後世に伝えたい 上林 里神楽奉納

7月14日、上林の城山天満神社で行われた夏祭りで、里神楽が奉納されました。昭和51年に一度は中止されていた里神楽が、上林地区の有志で結成された里神楽保存会によりまた見られるようになってから40年以上の月日が経ちますが、今も毎年行われています。乱暴な大魔(だいま)を四天王が懲らしめて、観念した大魔が置いていった笹の葉を玄関に飾ると魔除けになるとされており、里神楽を見に訪れた方は家族の無病息災を祈って笹を持ち帰っていました。



健康な地域づくりに 川内体育センター

6月22日、川内体育センターでリニューアルオープンイベントが開催されました。愛媛オレンジバイキングスによるバスケットボール教室やスラックライン体験が行われたほか、ダーツ製品の世界的メーカーである(株)コスモ精機(則之内)のご協力で、ダーツの体験会も開催され、新しくなった体育館で子どもたちが元気に汗を流しました。スラックラインを体験した子どもたちは、「かすみの森公園にも行ってみたい!」と笑顔で話してくれました。



長年の功績に感謝 市監査委員 安部修治さん

市の代表監査委員を14年以上務めた安部修治さんが6月末をもって退職されました。安部さんは長年の功績が評価され、平成29年に総理大臣表彰を受賞されています。市監査委員制度の適正な運営にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

▶監査とは…地方公共団体の事務執行の正否や適否をチェックし、住民や議会等が正しく判断する元となる情報を収集するもの。

土曜夜市開催 横河原商店街に活気溢れる

梅雨の時期でも天候に恵まれた7月20日、横河原商店街で土曜夜市が開催され、多くの方が夏の始まりを楽しみました。横河原土曜夜市は、横河原商工連盟が青年部を中心に「商店街に賑わいを」と年に一度開催されており、回を重ねるごとに来場者が増えて活気溢れる場となっています。古くから地元でお店を営む人は「皆さんが楽しんでくれて嬉しい。若い力を中心に、出店された地域の方や朝市での繋がりなど関係者に感謝したい」と笑顔をこぼしました。



4団体が採択 市民提案活動支援事業

7月11日、市民提案活動支援事業に応募された団体による公開プレゼンテーションが行われ、4団体が採択されました。市民団体から出された自主的なまちづくり企画を支援するもので、当日は審査員と提案者による白熱した議論が繰り広げられました。審査は公益性をはじめ、今後の持続性や独自性などが評価され、採択された事業は、今後市内各所でイベントなどを開催予定です。

